

2019 11 vol

当院の理念

私たちは良質で安心な医療の提供により、患者様や家族の皆様との信頼を築き、常に 「思いやりの医療」を念頭に、地域社会に貢献します。

インフルエンザとその薬について………1.2 部署紹介 看護部……3

お知らせ.....

インフルエンザとその薬について

増岡 さゆり 薬剤師

インフルエンザとは?

インフルエンザとはインフルエン ザウイルスに感染することによって 起きる病気で、毎年1500万人が 主として冬季に医療機関を受診す る、わが国で最大の市中感染症の 1つです。普通のかぜと同じような



症状もみられますが、比較すると症状が重く、感染力も強 いことから注意が必要になります(表1)。

インフルエンザとかぜの症状の違い(表1)

	インフルエンザ	かぜ		
発熱	通常38℃以上の高熱	ない~37℃台		
悪寒、頭痛、関節痛、 筋肉痛、全身のだるさ など(全身症状)	ある	ない		
のどの痛み、 鼻水、鼻づまり	全身症状の 後からみられる	最初からみられる		
咳	強いことが多い	軽い		

また、感染の目安の一つとなる発熱ですが、38℃以下の 発熱でもインフルエンザに感染している場合があります。

インフルエンザの予防接種を受けている場合や、高齢 者では、インフルエンザに感染していても症状が軽症で、 熱が上がりにくくなるので注意が必要です。このような症状 が現れた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザ感染の診断

インフルエンザ感染の診断には、のどや鼻腔から綿棒で 採取した粘液から「迅速診断キット」を用いて、約15分程 度で感染の有無を正確に診断することができます。

診断のための検査は発熱した当日より、翌日に検査した 方が陽性率が上がります。

予防接種

インフルエンザワクチンには発症を予防する効果と、発 症しても重症化を防ぐ効果とがあります。

その効果は接種後2週間から5ヶ月程度持続するとされ ています。例年11~4月頃に流行し、1月末~3月上旬に流 行のピークを迎え、短期間で多くの人に感染が広がります。

またインフルエンザワクチンは世界保健機関(WHO)と 国立感染症研究所が、そのシーズンに流行すると予測され るウイルス種を決めて、毎年新しく製造されています。

以上のことからインフルエンザワクチンは毎年12月中旬 までにワクチン接種を終えられることをお勧めしています。

インフルエンザワクチンにはごく微量の鶏卵由来の成 分が残っているため、鶏卵アレルギーの方は注意が必要と なります。その際にはインフルエンザに感染した場合のリス クとワクチンによる副作用のバランスを考慮し、接種の判 断がなされます。

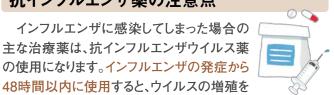
今年2019年に流行が予想されているインフルエンザは 感染力が強いため、小学校や中学校をはじめ子どもたちが 集団で過ごすところでは特に注意が必要です。

また、9月中旬から九州地区での感染が報じられており、 集団感染のため学級閉鎖されたとの報道もされています。

インフルエンザワクチンの予防接種は、年齢によって接 種回数が異なります。13歳未満では2回接種、13歳以上 では原則1回接種ですが、医師の判断により2回接種が勧 められる場合もあります。

抗インフルエンザ薬の注意点

インフルエンザに感染してしまった場合の 主な治療薬は、抗インフルエンザウイルス薬 の使用になります。インフルエンザの発症から



抑えて、発熱などの症状が治まるのを1~2日間早め、体外 に排出されるウイルスの量を減らすなどの効果があります。

抗インフルエンザ薬には経口薬、吸入薬、注射剤の3種 類があります(表2)。

長らく抗インフルエンザ薬として治療を支えてきた薬に タミフル、イナビル、リレンザがあります。

これらは治療だけではなく、医療従事者や入院患者さん などに対し、インフルエンザの感染予防にも使用される薬 です。またタミフルは現在、後発品も発売されています。

主な抗インフルエンザウイルス薬 (2019.7時点) (表2)

商品名	名	タミフル	イナビル	リレンザ	ラピアクタ	ゾフルーザ	
— 般 :	一般名 オセルタミビル		ラニナミビル	ザナミビル	ベラミビル	パロキサビル	
作用機用	序		キャップ依存性 エンドヌクレアーゼ阻害				
投与経路		経口 吸入		吸入	注射	経口	
治	療	1日2回 5日間	1回	1日2回 5日間	原則1回	1回	
予 [防	1日1回 7~10日間	40mg 単回投与 20mg1日1回2日間	1日1回 10日間	×	×	

吸入薬のイナビルとリレンザはわずかに乳蛋白を含ん でいるため、牛乳アレルギーがある方は注意が必要となり ます。

ラピアクタは注射剤ですので、内服や吸入が難しい方に 適しています。

昨年、新しく発売になったゾフルーザという薬は1回の内 服で治療が可能になりましたが、体重によって服薬量が異 なります。この薬は細胞内でのウイルスが増殖するのに必 要な最初の過程を抑さえることができるという特徴のある新 薬です。今までの薬は細胞内で増殖したウイルスが細胞外 へ游離するのを抑えるもので、増殖そのものを抑制する作 用はありませんでした。

しかし、ゾフルーザにはタミフルのように耐性ウイルスが 出現しやすいのではないかという報告があります。新薬とし て期待がもたれる一方、新薬だからこそまだまだ不明な点も あるため、慎重に使用していく必要があります。今後、新た な使用基準が設けられる可能性があります。

抗インフルエンザ薬の副作用

10代の患者への使用制限のあったタミフルですが、現在 は制限が解除になりました。

厚生労働省のこれまでの調査結果から、抗インフルエン ザウイルス薬の服用と異常行動との因果関係は不明と なっており、インフルエンザにかかった際は抗インフルエン ザウイルス薬の服用の有無や種類にかかわらず、異常行 動に対する注意が必要とされています。

また抗ウイルス薬以外にも各症状を和らげる治療とし て、解熱剤、咳止め、痰を切りやすくする薬、漢方薬では感 染初期に麻黄湯などが使われることがあります。

インフルエンザの感染ルート

ヒトからヒトへの感染ルートには咳やくしゃみにより生じる 飛沫を介して感染が広がる飛沫感染と、ウイルスの付着し たものに触った手で、顔などに触れることによって感染する 接触感染があります。

予防方法

インフルエンザの予防法としては、手指衛生の励行、咳 エチケットの励行、インフルエンザワクチンの接種が大切で す。

手指衛生の励行

●うがい・手洗い

インフルエンザウイルスにはアル コールによる消毒も効果的です。

● 適度な湿度の保持(保湿)

湿度が低いとウイルスが粘膜に

くっつきやすくなるため、感染しやすくなります。湿度50~ 60%が目安になります。室内の湿度を保つために、部屋 に濡れたタオルや洗濯物をかけることも効果的です。

●栄養と休養の確保

インフルエンザやかぜといった感染症は体力が低下し ていると感染しやすくなるため十分な栄養と休養を確保 することで、抵抗力を高めることも重要になります。

● 人混みへの外出を控える

やむを得ず人混みに入るときはマスクを着用しましょう。 また、インフルエンザに感染すると発症後3~7日間は ウイルスを排出するといわれており、この期間は外出を 控える必要があります。

周囲の人への感染予防

咳エチケットの励行

- ●咳やくしゃみを他の人に 向けて発しない。
- ●マスクを着用する。
- ●鼻水などを含んだティッ シュはすぐにゴミ箱に捨てる。
- ●手のひらで咳やくしゃみを受け止めたときは、すぐに手を 洗う。

出勤停止期間

学校保健安全法では発症したあと5日を経過し、かつ、解 熱したあと2日(幼児にあっては3日)を経過するまで出席停 止期間となっています。

今年もしっかりと予防対策を行いインフルエンザウイル スから身を守りましょう。

当院におけるインフルエンザワクチン予防接種情報

当院では15歳(高校生)以上の方が対象で、外来受付 への予約が必要です。







看護部

3階病棟 看護師 酒本 佳子

長崎病院には2階~5階まで4つの病棟があります。

2階病棟:一般病棟

3階病棟:地域包括ケア病棟 4階病棟:医療療養病棟 5階病棟:介護医療院

今回は2階・3階病棟を紹介します。

2階病棟

2階病棟は、病床数:40床の一般病棟です。主に内料・皮膚科の患者様の緊急の入院や、施設からの紹介、基幹病院からの転院などの患者様の受け入れを行い、治療、看護、介護を行っています。

夜間・休日には救急対応もしています。熱傷は24時間、外来対応をしています。

当院に初めて入院される患者様や緊急で入院される患者様は、不安も多いと思います。また、小児から高齢者の幅広い年齢層の患者様の受け入れを行っています。患者様・ご家族が安心して治療を受けられるよう、患者様お一人おひとりに見合った環境作り、状態が保てるよう心がけています。

3階病棟

3階病棟は地域包括ケア病棟です。平成26年4月より厚生労働省の診療報酬改定で、急性期医療とその後の医療を充実させる目的で、地域包括ケア病棟が新設されました。当院では、平成28年10月より、32床を運用しています。地域包括ケア病棟は、急性期の治療が終了し、病状が安定しても、すぐにご自宅や施設等での療養に移行することに不安がある患者様に対して、在宅復帰に向けて、医療管理、診療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟です。



地域包括ケア病棟では、患者様が安心してスムーズに在宅に復帰していただけるよう、医師、看護師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー等が協力して、在宅復帰に向けたサポートを行っています。入院期間は病状に応じ調整しますが最長60日が限度となっています。

●どのような場合に地域包括ケア病棟に入院できるのでしょうか?

在宅あるいは介護施設等に復帰予定の患者様で入院治療により症状が改善したが、もう少し経過観察が必要であったり、在宅復帰に向けてリハビリの延長が必要な方、在宅での生活に向けて調整、準備が必要な場合です。また、患者様を介護している御家族が一時的に介護から離れ、休養をとれるようにする支援も行っております。

在宅・施設での療養中で緊急の入院が必要に なった場合の受け入れも行っております。

3階病棟は高齢の方が多い病棟です。看護師・介護士は、患者様が日常生活動作の維持・向上を図れるよう、共に協力しながら看護・介護を行い、安全に退院できるよう、サポートしています。

デイルームには、四季を感じていただくために飾り付けを行っています。

また、食事時にはデイルームに出ていただき、食事 をしてもらいます。

他にも、スタッフ間では良い所を褒め合うボードを作り、チームワークを深めています。



生活習慣病予防教室

『健康寿命をのばすためにできること』

日 時:12月20日(金) 14:00~15:30

場 所:三篠公民館 TEL&FAX 082-237-3077

演 題:健康長寿者調査から学ぶ

講師:長崎病院 内科 原 均

講演後、簡単な脳ストレッチ体操を行います。

三篠公民館に申し込みが必要です。



インフルエンザ予防接種の お知らせ

期間:令和2年1月31日まで 対象:16歳以上(高校生以上)

料金:4.400円(税込)

(広島市の65歳以上の方は1,600円)

予約が必要です。詳細は外来受付に お問い合わせください。(☎082-208-5801)

禁煙治療を始めませんか? ※詳しくは外来受付までお問い合わせ下さい。 予約制

		月		火		水		木	金		±		
午前	内 科 【第1診察室】	住 田		長崎		原		住田	長	崎		原	
	内 科 【第2診察室】	松本	原 (第2·3·4·5週)	古森		香	Ш	中村	香	Ш	住田 香川 古森 (第1·3週) (第2·4週) (第5週)		古森
	皮膚科·熱傷 【第3診察室】	蓮沼		身原		身原		身原	身原		身原 松原 (第1·3·5週) (第2·4週)		
午後	内 科 【第1診察室】	熊谷		中村		古森		熊谷	中村		古森 (第1·3週)	熊 谷 (第2·4週)	中村 (第5週)
	内 科 【第2診察室】	儀賀						金谷(神経内科)	箱 〈リウマ: (隔:	田 チ・痛風〉 週*)			
	皮膚科·熱傷 【第3診察室】	浪	花	水野 ^(第1・3・5週)	戸田 (第2·4週)	入 福 ^(第1·3週)	蓮 沼 ^(第2·4·5週)	高萩	沼田 (第1·3·5週)	岩本 (第2・4週)		長崎	

2019年11月1日現在

- ○熱傷(やけど)は全日診療しています。皮膚科は■で塗ってある日です。
- ○〈 〉は専門外来です。 *診察週が変動しますので事前にお問い合わせください。
- ○都合により急遽担当医が変更する場合がございます。

長崎病院のめざす〔地域医療〕〔包括医療〕

長崎病院

- •内科(循環器・呼吸器・糖尿病・リウマチなど)
- •皮膚科・熱傷センター
- •リハビリテーション(理学療法·作業療法·言語療法)

☎082-208-5801(代)

長崎病院ヘルスケアセンター

(人間ドック・健診施設機能評価認定優良施設)

☎082-208-5791(代)

•訪問看護ステーション ながさき

☎082-503-3236(担当:久保田)

みささ文化ビル

- •トータルヘルスセンター HOPE (厚生労働省指定 運動療法施設)
- ☎082-238-1756
- •居宅介護支援センター ☎082-230-8181(担当:滋野)

ほほえみの郷

- •グループホーム
- あいあいホームながさき
- ☎082-532-6636(担当:荻原)
- •デイサービスセンター
- ほほえみながさき
- **☎**082-532-6630 (担当:安永·梶谷)

基本方針

- 1. 患者様の生命の尊厳と人権を尊重します
- 2. 常に新しい医学・医術の研鑽に励み、良質な医療サービスに努めます
- 3. 明るく清潔で快適な医療施設を整えます
- 4. 思いやりの医療・看護・介護を目指します
- 5. 健全な経営を基盤とし、患者様や家族の皆様及び職員に満足される 医療機関となるよう努めます
- 6. 可能な限り患者様のライフスタイルにあった自立した生活ができるよう 努めます

患者様の権利

- 1. 良質で安全な医療を平等に受ける権利
- 2. 病状や治療について十分な説明を受ける権利
- 3. 検査・治療の選択について自らが決定する権利
- 4. 診療に関わる個人情報の保護を受ける権利
- 5. 診断や治療について、他の医師の意見を求める権利(セカンドオピニオン)
- 6. 健康増進・疾病予防を行うための健康教育を受ける権利





医療法人 厚生堂

〒733-0013 広島市西区横川新町3番11号

JR横川駅 南口より西へ徒歩3分、西区民文化センター向い

駐車場完備

TEL 082-208-5801(代) FAX 082-208-5821

診療時間 午前8時30分~12時/午後2時~5時30分

休診日 日曜日·祝祭日



